

明日の八代^{まち}づくり講演会

～協働によるまちづくりに関する条例を考える～

アンケート結果

市民協働部市民活動支援課

アンケート結果

◆目 次◆

1 調査概要

2 集 計

3 考 察

4 参考資料

アンケート調査表

1. 調査概要

(1) 概要

平成 27 年 1 月 30 日(金)一般市民・職員及び市議会議員を対象とした講演会において、「協働によるまちづくりに関する条例」の理解度や必要性などについて、参加者を対象に直接記入方式でアンケートを実施した。

(2) 調査項目

回答数

| |
|------------------------|
| (Q 1) 校区 |
| (Q 2) 性別 |
| (Q 3) 年代 |
| (Q 4) 条例についての理解度 (3段階) |
| (Q 5) 条例の必要性 (3段階) |
| (Q 6) 条例の勉強会の必要性 (3段階) |
| (Q 7) 意見・感想 (自由記入) |
| (Q 8) お名前・ご連絡先等 |

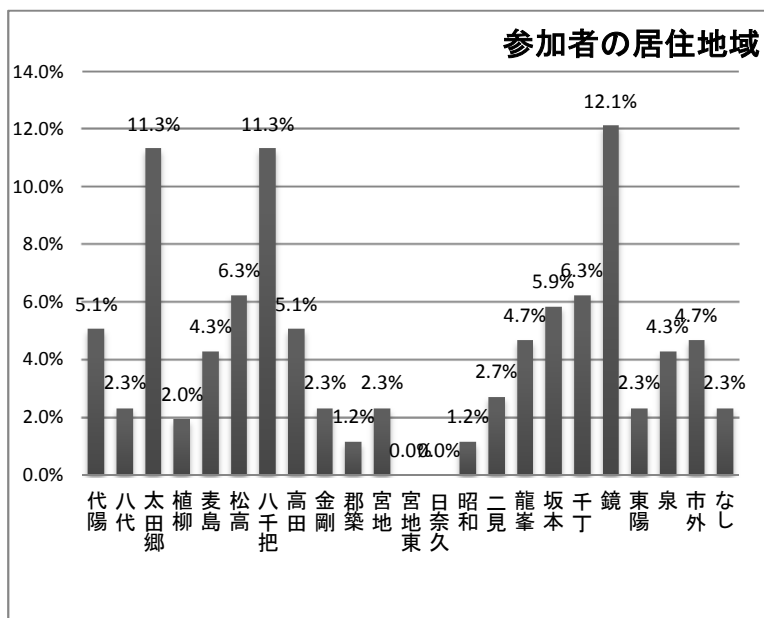
2. 集計

(1) 全体

| | | |
|-----|---------------|-------|
| 実施日 | 平成27年1月30日(金) | |
| 出席者 | 310 | |
| 回答数 | 256 | 82.6% |

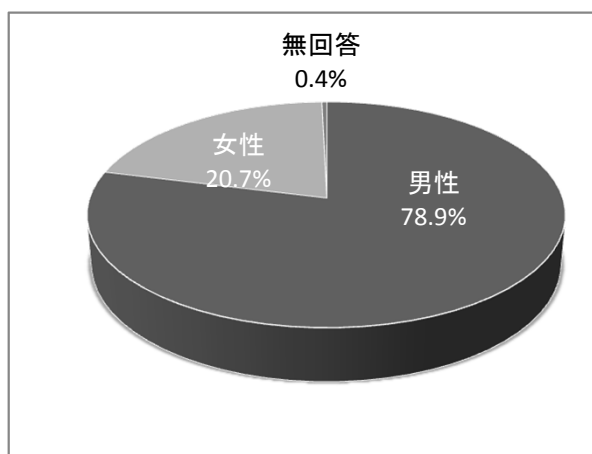
・居住地

| | 回答数 | % |
|-----|-----|-------|
| 代陽 | 13 | 5.1% |
| 八代 | 6 | 2.3% |
| 太田郷 | 29 | 11.3% |
| 植柳 | 5 | 2.0% |
| 麦島 | 11 | 4.3% |
| 松高 | 16 | 6.3% |
| 八千把 | 29 | 11.3% |
| 高田 | 13 | 5.1% |
| 金剛 | 6 | 2.3% |
| 郡築 | 3 | 1.2% |
| 宮地 | 6 | 2.3% |
| 宮地東 | 0 | 0.0% |
| 日奈久 | 0 | 0.0% |
| 昭和 | 3 | 1.2% |
| 二見 | 7 | 2.7% |
| 龍峯 | 12 | 4.7% |
| 坂本 | 15 | 5.9% |
| 千丁 | 16 | 6.3% |
| 鏡 | 31 | 12.1% |
| 東陽 | 6 | 2.3% |
| 泉 | 11 | 4.3% |
| 市外 | 12 | 4.7% |
| なし | 6 | 2.3% |



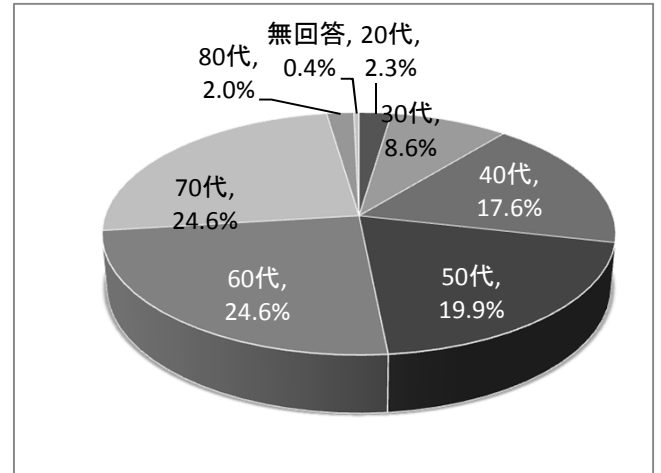
・性別

| | 回答数 | % |
|-----|-----|-------|
| 男性 | 202 | 78.9% |
| 女性 | 53 | 20.7% |
| 無回答 | 1 | 0.4% |



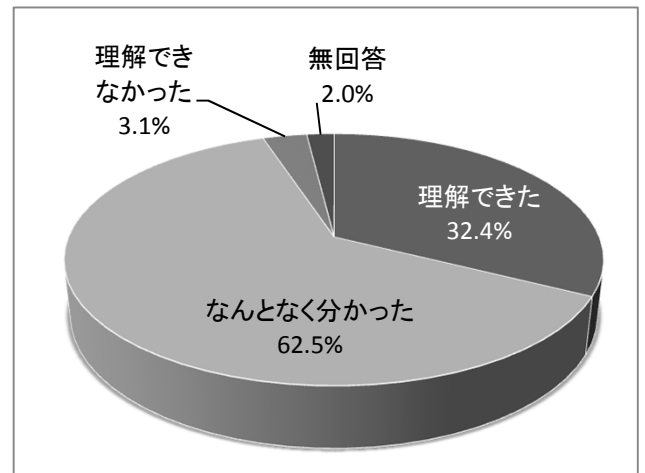
・年代

| | 回答数 | % |
|-----|-----|-------|
| 20代 | 6 | 2.3% |
| 30代 | 22 | 8.6% |
| 40代 | 45 | 17.6% |
| 50代 | 51 | 19.9% |
| 60代 | 63 | 24.6% |
| 70代 | 63 | 24.6% |
| 80代 | 5 | 2.0% |
| 無回答 | 1 | 0.4% |



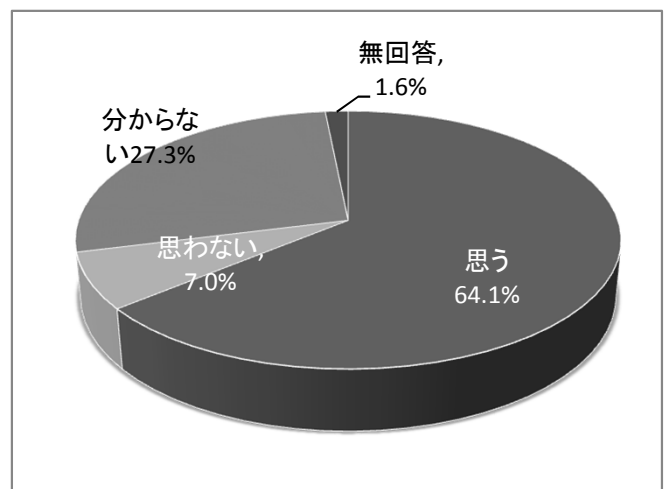
問1 条例について理解できましたか。

| | 回答数 | % |
|-----------|-----|-------|
| 理解できた | 83 | 32.4% |
| なんとなく分かった | 160 | 62.5% |
| 理解できなかった | 8 | 3.1% |
| 無回答 | 5 | 2.0% |



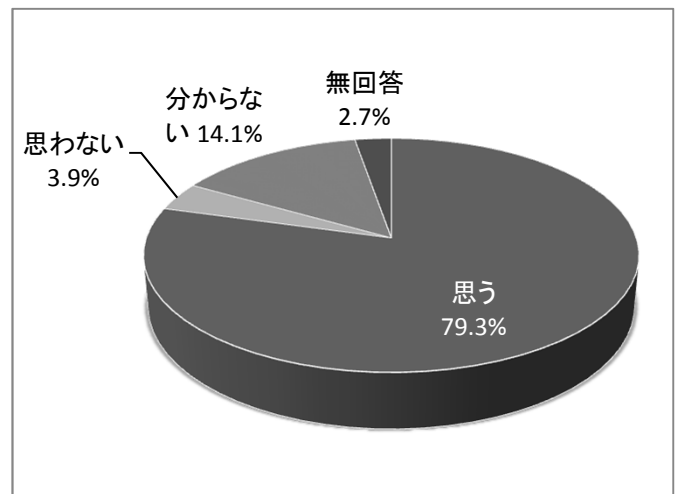
問2 条例は必要だと思いますか。

| | 回答数 | % |
|-------|-----|-------|
| 思う | 164 | 64.1% |
| 思わない | 18 | 7.0% |
| 分からない | 70 | 27.3% |
| 無回答 | 4 | 1.6% |



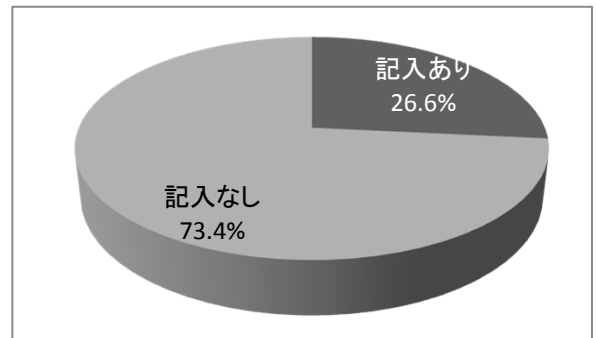
問3 条例について市民を対象とした勉強会は必要と思いますか。

| | 回答数 | % |
|-------|-----|-------|
| 思う | 203 | 79.3% |
| 思わない | 10 | 3.9% |
| 分からない | 36 | 14.1% |
| 無回答 | 7 | 2.7% |



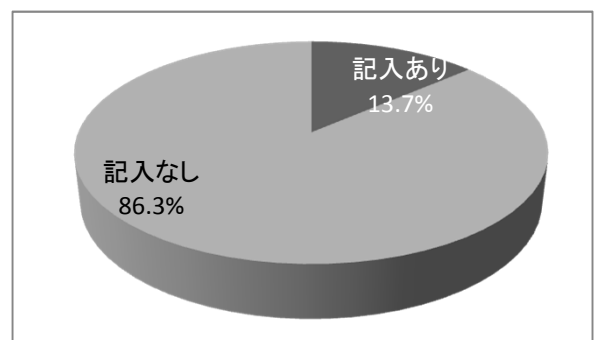
問4 本日の講演会へのご意見や感想などございましたら、ご記入ください。

| | 回答数 | % |
|------|-----|-------|
| 記入あり | 68 | 26.6% |
| 記入なし | 188 | 73.4% |



※ 講演会や勉強会に興味がある方は、お名前をお書きください。

| | 回答数 | % |
|------|-----|-------|
| 記入あり | 35 | 13.7% |
| 記入なし | 221 | 86.3% |



ご意見・ご感想

○総合的なご意見

- ・ 具体的でためになりました。
- ・ もう少し早くこの講話を聞きたかった。
- ・ 千里の道も一歩から。住民がもっと関心を持ってもらうことから始まる！！
- ・ 嶋田先生の講演は大変理解が出来た。今後市職員の退職時に多くの方が地域でいかに前向きに住民の中心になるかが、今後の問題。今まで退職した職員が関わっている人が少ない。
- ・ 講師のお話の中にあつた条例制定に反対の意向の方々の講演も伺ってみたい。
- ・ 行政と市民とのまちづくり会を多く開いて、活気ある町になるようしてください。
- ・ 来年度から具体的な検討に入るべき。ご苦労様でした。
- ・ 聞きなれない文言が多かったため消化不良でしたが、再度精査してよく理解するよう努力したい。
- ・ 行政と住民の協働によるまちづくりを具体的にお話され、よく理解できました。
- ・ 住民と行政双方の意識改革が不可欠。これまで放置されてきたようです。話は偏らず本質をついていました。
- ・ 条例をつくることだけに邁進するのではなく、どう使うのか目的を明確にすべき。そもそも八代に必要なのか、意見をかわして慎重にすべきです。行政側からのごり押しはもっとももつてのほかです。大変良い話でした。
- ・ 今後益々行政と市民の間に信頼関係が必要になる。
- ・ 市民協働の活動が活発になれば、条例は必要と思うが今は分からない。
- ・ 協働の意味を行政も理解し、市民も理解し会えるよう、お互い信頼関係の構築が必要であると感じた。基本条例作成に当たっては絵に書いた餅にならぬ様しなければならぬ！
- ・ 協働の問題点を把握しつつ、協働を進めていくことが大事だと感じた。大変よく理解できました。
- ・ おもしろかった。とても興味深かった。2時間で理解できた。とても勉強になった。とても有意義な時間だった。市民ニーズの精査と行政サービスの精査が両方出来ると思った。
- ・ 策定プロセスを充実させるためにも女性が参加（なるべく多数）する仕掛けが必要だと思う。
- ・ 自治基本条例をつくり行政と協働して活動していく。地域の合意で行政と活動する大変よい講演でした。
- ・ 協働によるまちづくりに関する事例を考える講義を受けましたが分かったよ

- うな分からないような気がする。講義はなかなか良く勉強になったと思う。
- ・よく研究されておられるご講演に感心した。こんな方の働きが日本を育てていると思う。
 - ・鏡町は農業の不振から淋しいまちになっているが、是非この広い土地を生かしてよいまちにしたい。
 - ・初めて協働についての講習に参加しましたが、非常に難しい問題で市民の方々の反応が期待できるか等疑問だと思う。
 - ・住民説明会が困難と思う。
 - ・現時点では条例を制定しても制定しただけで、終わる可能性が高いと思う。
 - ・条例の制定は市民の要望なのか？ルールづくりなら他の方法も考える必要があると思う。
 - ・協働と住民自治の問題は難しい点が多い。コミュニティセンターも人材の点で大変なことと思う。
 - ・協働は大事なことは分かるが、今まで行政がやっていたものを今になって住民に負担を押し付けるのか、人口が減少しているなか高齢者だけになっている中にリーダーになり手がいない。一人の人に負担がかかりすぎる問題がある。

○勉強会についてのご意見

- ・各校区でも勉強会等を開いてもらいたい。
- ・行政と市民とも、協働の勉強会等により理解をまずすべき。行政職員の方々の転勤があるが、転勤先町市の発展に真剣に考える人達がどれ位いるだろうか？も協働可能の可否かもしれない。
- ・全職員を対象とした勉強会も必要
- ・協働によるまちづくりを求めている主体が誰なのかが、講演の中で曖昧すぎる。市民が自発的に求めている以上、自治基本条例など形骸化するのは当然のこと。そういう意味で市民を啓発する勉強会は必要と思う。そのためにはもっと具体例を出して説明していただかないと市民は理解できないのでは。八代の場合も行政が市民にあらゆる面を丸投げするための方便としか思えません。協働が目的になってはならない。
- ・勉強の場がないと何も知らず過ぎてしまう。
- ・市民を対象とした勉強会はぜひ実施してください。
- ・各まちづくり協議会の会議の中で条例の勉強会が必要だと思う。
- ・時間はかかるが、丁寧なコミュニケーションをはかってゆく機会を多く持つ研修会が必要
- ・これからの時代市民と行政の協働は必要なことと思います。しかし、市民の理解、行政職員の教育など多くのことが必要と思われます。他の市の例（失敗例、

成功例)を含めて勉強する場がもっと必要と思われます。

○講演会継続へのご意見

- ・まちづくりの協議会の一員です。地域安全部会の会長をしています。まだまだ市民のまちづくりに対して温度差がありもっともっといろんなこの様な講演を開催して欲しい。

○講演会内容に関するご意見

- ・大学の講義みたいだった。一般の人には難しい。
- ・難しい、一般的に避けたいような文言もあるのでできればわかりやすくもっと簡単に例えば絵を使って示すなどの工夫があるともっと理解しやすいと思います。
- ・自治基本条例の具体的な文言、内容を見てみたい。実際はどこまで規定されるのか、事例を見たかった。
- ・2回目です。一回目ではよく分からなかったけど、2回目になると用語も聞きやすく感じました。全体的なお話だったので、質問は難しいと思います。
- ・時間が短かった。
- ・自治基本条例が協働によるまちづくりに関する条例の中に分類されるどうか分からなかった。
- ・条例の必要性についてもう少し具体的な話をしてほしかった。市民には難しすぎたと思う。抽象的すぎた。
- ・時間の関係もあることでしょうか講演内容の説明のスピードが速く、どうも難しく感じる部分が多々ありました。
- ・なぜ嶋田先生は日田市は失敗すると感じられたときに改善を試みなかったのでしょうか。それとも試みたが上手くいかなかったのでしょうか？詳しくお聞きしたかったと思いました。
- ・少し難しく理解できないところもありました。

○行政の役割に対するご意見

- ・市民には何事も分かりやすく、解説等をお願い致します。
- ・空き家が多くなっているが個人の持ち家でほとんど荷物が入ったままになっている。行政が入って条例を作っていないと借りようにも借りれない。協働と行政のまちづくりにはある程度情報公開が必要である。
- ・協働の目的をどこに置くのか、行政側はどこにおきたいのかよく分からないし、市民側もそれぞれの立場で求めるものが異なっていると思う。そうした「求める目的」を列記して市民と行政が自由に懇談するところから始めて欲

しい。

- ・市長がきてない。部長課長補佐級はほとんどこないと意味がないのでは。まずは権限のあるトップの意識をかえるべき。
- ・身近なことからはじめていったほうがよい。難しいと思う面が先走りしそうだから。
- ・職員の方が率先して各種行事に参加していくことが大事。
- ・後期計画5年長いですね。退職、担当替（行政側）とありますね。どう引継ぐのか先人の努力による八代には大きな財産があります。それは、町内長の活躍、町内のまとまり（班組織）これらのネットワークを大いに利用すればまちづくりは可能ですよ（無駄な金も必要ない）行政が中心とならないと続かないでしょうね。
- ・住民自治についてまず市職員が勉強し、住民説明会等において適切に説明やアドバイスが出来るよう努力を求めたい。

○その他のご意見

- ・大きな校区も小さな校区も同じような組織で良いのだろうかと思う。小さな校区では役職をいくつも抱える人がいると思う。組織づくりのあり方を学びたい。
- ・今後市がどのようになるのか、具体的な内容を早く示して欲しい。
- ・まちづくりも大事ですが、人づくりこそ大事です。日本の中で八代ほどいいところはありません。八代大好きです。
- ・ある程度取り決めをしておかないとは思いますが、まち協の未来の姿がまだイメージとして浮かんでできません。みんなでやらなければとは思いますが。
- ・少子高齢化の中、単体小自治体での開発は限界にきていると思う。今後道州制の導入も真剣に考えていかなければならない時期に来ていると考えます。

3. 考 察

(1) 参加者の校区について

鏡文化センターでの開催ということもあり、鏡校区の方の参加割合が高かった。

参加者がいない校区もあったことから、呼びかけをできるかぎり複数回行い、参加していただけるようにすることが必要と思われる。

(2) 参加者の性別について

男性が約8割を占めている。今後の勉強会や講演会、まちづくりへの女性の更なる参画が必要ということがいえる。

(3) 参加者の年代について

60～70代で5割以上を占めた。これは講演会参加の呼びかけを、市政協力員や地域協議会を重点的に行なったためと考えられる。

協働によるまちづくりについては若い世代の理解や参加も大切なこととなってくることから、今後は労働世代も参加しやすい日時の設定が必要と考えられる。

(4) 条例についての理解度

「理解できた」、「なんとなく分かった」で約9割を超えていることから、概ね理解は得られたと思われる。

(5) 条例の必要性

「必要だと思う」が6割を占め、多くの方が必要性を感じたことが分かる。しかし、「わからない」も約3割弱いることから今後も講演会などを開催して理解を深める必要があると思われる。

(6) 条例の勉強会の必要性

「必要だと思う」が約8割を占めたことから、多くの方が必要性を感じたことが分かる。

(7) ご意見・ご感想

約3割弱の方からご意見をいただいた。

(8) お名前、ご連絡先等

約1割の35名の方から、ご記入をいただいた。

明日の八代づくり講演会 アンケート

本日の講演会のご参加ありがとうございました。

皆さまの感想をお聞きしたいので、アンケートにご協力ください。

◆お住まいの校区

◆性別

◆あなたの年代

校区・市外

男・女

歳代

◆「協働によるまちづくりに関する条例」について理解できましたか。

- ・理解できた ・なんとなく分かった ・理解できなかった

◆本市に「協働によるまちづくりに関する条例」は必要だと思いますか。

- ・思う ・思わない ・わからない

◆「協働によるまちづくりに関する条例」について、市民を対象とした勉強会は必要だと思いますか？

- ・思う ・思わない ・わからない

※「まちづくりに関する講演会」や「勉強会」などに興味がある方は、お名前・ご住所などをご記入いただきますと、ご案内いたします。

| | |
|--------|---|
| ふりがな | |
| お名前 | |
| ご住所 | 〒 |
| お電話番号 | |
| E-Mail | |

※この目的以外で、個人情報を使用することはありません。

◆ご意見・ご感想などありましたら、ご記入ください。

[

_____]
_____]

ご協力ありがとうございました。お帰りの際、回収箱へお入れください